

平成17年3月16日  
株式会社 新生銀行  
(コード番号: 8303 東証第一部)

## スミス・ブリーデン社との提携について

-- 米国の一流債券ファンドを幅広い法人のお客さまへ提供 --

当行はこのたび、米国のスミス・ブリーデン・アソシエーツ社(以下「スミス・ブリーデン」)と日本での業務提携を行い、同社債券ファンドの国内金融法人および事業法人向け販売を開始することに合意しました。

これにより、当行はスミス・ブリーデンとの共同ブランドの提携運用商品「新生スミス・ブリーデン・エンハンスド・キャッシュ・ハイアルファ・円ユニット・トラスト」をその第一弾として平成17年3月から取り扱います。これに続き、共同ブランドによる低ボラティリティで安定したリターンを追求する債券ファンドを順次販売する予定です。これらのファンドは当行が法人のお客さまに提供する債券型運用商品の中核のひとつとなります。

米国のトップレベルの債券運用会社であるスミス・ブリーデンは、当行の強力な顧客基盤を活用して日本の金融法人および事業法人のお客さまへ商品の販売を拡大することを目指しています。また、このような商品は当行の全額出資子会社である新生インベストメント・マネジメント株式会社を通じて国内の年金基金にも提供されます。

当行は、このような一流の投資マネジャーとの提携により、当行の提供する質の高いアセット・マネージメント・ソリューションを一層拡充することができます。(スミス・ブリーデンについては別添参照)

**スミス・ブリーデンについて:**

スミス・ブリーデン・アソシエーツはリサーチ主導の資産運用会社として1982年に創立され、年金基金、財団、基金、ファンド・オブ・ファンズ、銀行等に債券型投資運用商品や運用アドバイザリーサービスを提供しています。主に米国の主要債券セクターにフォーカスをあて、伝統的な債券運用戦略と絶対リターンを追求する戦略などを含むさまざまな商品ラインアップを提供しています。2004年12月31日現在、スミス・ブリーデンの運用資産残高は220億ドル、さらに、金融機関向けにコンサルティングを行なっている資産残高は120億ドルです。